

2019年12月26日

各 位

東京都渋谷区渋谷一丁目2番5号
株式会社 TOKYO BASE
代表取締役 谷 正人
(コード番号: 3415 東証一部)
問合せ先 取締役 CFO 中水 英紀
電話番号 03-6712-6842

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年12月26日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえて、2019年4月15日に公表した業績予想を以下のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年2月期通期業績予想数値の修正 (2019年3月1日~2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,610	百万円 1,827	百万円 1,826	百万円 1,278	円 銭 27.12
今回修正予想 (B)	15,300	1,450	1,450	1,040	22.00
増減額 (B-A)	△ 1,310	△ 377	△ 376	△ 238	
増減率 (%)	△ 7.9	△ 20.6	△ 20.6	△ 18.6	
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期)	13,953	1,405	1,410	966	20.49

2. 修正の理由

秋冬商戦において立ち上がり時期に重なった継続的な猛暑、10月からの消費増税や台風19号の影響による休業、冬物商戦ピーク時においても気温の低下が進まず苦戦が続いております。また、香港地区においては大規模な反政府デモの長期化により、引き続き苦戦が続くものと予想されます。

商品供給体制や営業力強化として人員体制の見直しを進めておりますが、通期業績予想の売上高の達成が困難な状況であります。

販売費および一般管理費においては、新規出店に伴う設備投資や家賃の増加、給与水準の引き上げにより人件費が増加しましたが、売上高が通期業績予想に対して未達となる結果、営業利益、経常利益、当期純利益も通期業績予想を下回る結果となる見込みです。

これらの状況を踏まえて現段階までの実績に即した形で算出し、2019年4月15日に公表した通期業績予想を修正いたしました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予測値と異なる可能性があります。

以 上